

御所南だより 3月特別号 特集 後期学校評価

平成28年3月22日
京都市立御所南小学校
校長 竹内 知史

御所南小学校では、学校評価の大切な指標として、保護者・児童・教職員アンケートを実施しています。
今回は後期のまとめとして、2月に実施しましたアンケート結果をお知らせします。母数は保護者1,039、児童1,240です。

学校教育目標 未来に夢が広がる地域の学校
確かな学力・豊かな人間性・健やかな体 かがやく御所南の子ども

児童 A=そう思う B=大体そう思う C=あまりそう思わない D=そう思わない 保護者 教職員 A=よく出来ている B=大体出来ている C=あまり出来ていない D=出来ていない

	評価内容（児童）	回答（％）				評価内容（教職員）	回答（％）			
		A	B	C	D		A	B	C	D
1	学習のめあてが分かり、学習課題を立てることができますか	47.8	43.5	7.8	0.9	学習のめあてが分かるように指導している	33.3	64.1	0.0	2.6
2	司会をして学習をすすめることができますか	54.5	34.6	9.0	1.9	子どもが司会をして学習をすすめることができるよう指導している	12.8	71.8	12.8	2.6
3	相手の意見を聞き、質問したり意見を述べたりすることができますか	39.9	42.2	15.0	2.9	相手の考えや意見を聞き、質問したり意見を述べたりしてグループで話し合うことができるように指導している	12.8	79.5	5.1	2.6
4	目的に合わせて自分の思いや考えをまとめることができますか	56.5	34.9	7.1	1.5	学習課程を大切にして、思考表現力を高めるような授業をすすめている	10.3	79.5	7.6	2.6
5	先生は、勉強を分かりやすく最後まで教えてくれますか	70.3	24.0	3.8	1.9	子どもたちが分からないことをねばり強く解決するような指導や支援を行っている	23.3	67.4	7.0	2.3
6	先生は提出したノートに○をしたり、間違いを直したり、コメントを書いたりするなど、ていねいに見てくれますか	75.6	19.4	3.8	1.2	子どもたちのよさや努力を認めるとともに、個に応じた適切な指導や支援を行っている	20.5	72.7	4.5	2.3
7	生活科（1・2年）・総合コミュニティ（かがやき）（3～6年）の学習は好きですか	59.1	28.5	7.8	4.6	生活科や総合コミュニティ（かがやき）の学習で、本物に出会う経験を生かし、子どもが意欲的に学習できるよう指導の工夫を行っている	15.4	76.9	5.1	2.6
8	学校は好きですか	59.3	28.4	8.5	3.8	子どもたちが楽しく学校に来ることができるよう工夫している	21.3	74.5	4.2	0.0
9	自分からすすんであいさつをしていますか	54.2	33.5	9.9	2.4	学校や地域であいさつをするよう指導するとともに、自分からすすんであいさつをしている	36.5	63.5	0.0	0.0
10	学校の中では、走らず右側を歩いていますか	28.4	46.3	19.4	5.9	校内で走らず右側を歩くよう指導している	37.5	45.8	12.5	4.2
11	学校やクラスのきまりを守っていますか	47.7	42.8	7.9	1.6	学校やクラスのきまりや約束を守るよう指導している	52.1	43.7	4.2	0.0
12	自分にはよいところがありますか	52.0	32.0	12.4	3.6	自己肯定感をもつなど、自尊感情を育てる指導を行っている	30.4	65.3	4.3	0.0
13	先生は、自分のことをよく分かっていると思いますか	54.4	33.9	8.4	3.3	子どもの様子をよくみたり、話しかけたりして子どもを理解する努力をしている	33.3	66.7	0.0	0.0
14	自分は、家族や先生、友だちに大切にされていると思いますか	61.4	31.0	5.4	2.2	子どものことについて連絡を密にするなど、保護者と連携して指導するようにしている	11.4	72.7	13.6	2.3
15	読書は好きですか	65.1	21.1	8.3	5.5	子どもたちが読書に興味・関心をもち、読書力が身に付くよう指導の工夫を行っている	5.0	65.0	27.5	2.5
16	交通ルールを守っていますか	65.1	28.1	4.8	2.0	交通安全指導に積極的に取り組んでいる	24.5	59.2	14.3	2.0
	評価内容（保護者）	回答（％）								
		A	B	C	D					
1	思考表現力（思考・判断したことを表現する力）を高めるような授業をすすめている	31.4	65.0	3.4	0.2					
2	分かりやすい授業を目指して学習の進め方を工夫している	36.9	60.0	2.7	0.4					
3	子どもたちのノートや作品、ワークシート等に○をつけたりコメントを入れたりするなど、丁寧にみている	50.7	44.2	4.5	0.6					
4	子どもの実態や課題に応じて、一人一人を大切にした学級経営を行っている	30.9	60.5	7.4	1.2					
5	子どものことについて、連絡を密にするなど、保護者と連携して指導するようにしている	40.1	51.5	7.6	0.8					
6	学校だよりやホームページなどを通して、学校の様子を積極的に伝えている	32.5	59.2	7.3	1.0					
7	教職員は、質問したり相談したりしやすい	50.2	44.0	4.9	0.9					
8	子どもの生活リズムを大切に、早寝・早起きができるようにしている	18.3	57.6	22.6	1.5					
9	子どもから学校や友達の話聞くようにしている	27.6	65.2	6.9	0.3					
10	子どもに学習の習慣がつくよう、時間を決めて学習をしたりするなど、集中して学習に向かうための工夫をしている	12.5	58.3	27.3	1.9					
11	参観・懇談等、学校の行事にはできるだけ参加するようにしている	18.1	56.8	22.1	3.0					

※保護者の回答1～6は「学校に対して」、7～11は「保護者として」の評価

児童調査では、質問2の司会力に関する肯定的な回答（A＋Bの合計）が前期に比べて1.5％とわずかに増加していました。一方、「そう思わない」の回答は4.3％から1.9％に減少しており、1年間の学習を通して司会をする力がついてきたのではないかと考えます。

保護者調査では、質問1～6の「学校に対して」の評価は、前期に引き続き肯定的な回答が9割を越えているものの、前期と比較するといずれも肯定的な回答の割合が下がっています。また、「保護者として」のうち「参観・懇談等、学校の行事にはできるだけ参加するようにしている」の肯定的な回答は、前期の85.5％から74.9％と10.6％減少しています。

教職員調査では、質問15の読書力について、他の項目に比べて肯定的な回答が低いのが課題です。確かな学力の基盤となる読書力の育成の重要性について今一度共通理解を図りたいと考えます。

3月7日の学校運営協議会の際、学校評価の結果について報告をしました。

・前期はクラス替えもあったので、子どもの様子をみるために学校によく足を運んでいたが、後期はクラスの様子も分かったので、回数が減ったということもあるのでは

・学年全体で子どもたちを見守る環境があり、担任以外でも相談できる雰囲気があるのがよい

・「あまりできていない」「できていない」の回答について掘り下げていくことも大切

といったご意見を委員の方々からはいただきました。

子どもたちの生きる力を育て、一人一人のよさや可能性を伸ばすためには、保護者や地域の皆さんと学校とが子どもを中心にそれぞれの役割を果たしながら力を合わせていくことが大切だと考えています。新年度も引き続き御所南教育の充実のため、努力してまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

